

11月は児童虐待防止推進月間

さしのべた その手が子どもの命綱

11月は、子ども虐待防止の理解を深め、子どもを守るための啓発活動が全国的に行われています。

こんな時はひとりで悩まず相談してください

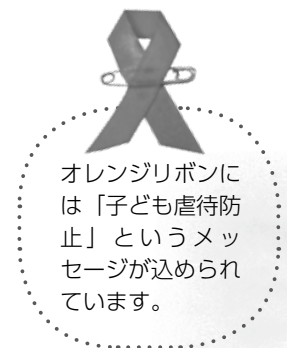
- ・自分だけがうまく子育てができない
- ・助けてくれる人がいない
- ・子どもの行動が気に入らない
- ・この子がいなかったら...と考える

見逃さないで！ たすけてサイン

虐待を受けている子どもや、上手く関わっていない保護者からは少なからず何らかのサインが出ています。そのサインに気づいたあなたからの連絡が、子どもや家族を守るサポートにつながります。

子どもからのサイン

- ・不自然なあざ、火傷、衣服や身体が不潔
- ・極端にやせている
- ・表情が暗い、大人を見ておびえる
- ・落ち着きがない、乱暴
- ・【保護者からのサイン】
- ・イライラして子どもに当たる
- ・子どもの健康や安全の配慮が不十分
- ・地域との交流がなく孤立している



オレンジリボンキャンペーン

ツリーの完成にご協力ください

11月から、市役所正面玄関ロビーにツリーを設置します。子どもの幸せを願い、来庁者にオレンジ色のメッセージカードやリボンを飾りつけていただきます。来庁の際は、オレンジリボンツリーの完成にぜひご協力をお願いします。



通告・相談先

- ♥子ども家庭相談課 ☎(25) 8517 または市内各保健センター
- ♥虐待ホットライン (24時間対応) ☎077 (562) 8996 中央子ども家庭相談センター内にあります



ふれあい通して学ぶ

小中学校の外国語教育

市内の子どもたちは、6人の外国語指導助手(ALT)や5人の外国語活動指導助手(TEEA)とのふれあいを通して、英語を学んでいます。

小学校に外国語活動が導入されてから、子どもたちは英語に慣れ親しみ、英語で挨拶を交わしたり、英語を聞いて自然に受け答えをしたりして、笑顔いっぱい活動しています。

小学校の外国語活動では、子どもたちがコミュニケーションへの意欲を高めることをねらいとしています。外国語活動での豊かな体験が中学校の英語の学習に生かされるよう、活動内容を工夫しながら取り組んでいるところです。

新しいALT/TEEAの先生を紹介します



- 名前 ブライア・デイビス
- 出身国 ニュージーランド
- 担当校 安曇川中学校



- 名前 マーシー・パーセス
- 出身国 アメリカ
- 担当校 高島中学校



- 名前 ランス・テイラー
- 出身国 カナダ
- 担当校 広瀬小・安曇小・今津西小



建設業協会の善意でグラウンドを整地
滋賀県建設業協会高島支部のご厚意により、夏休みに市内の3小学校と1中学校のグラウンドを整地していただきました。ありがとうございました。

第9回定例会報告 9月26日開催

- 協議・報告事項
- ・平成25年9月高島市議会定例会一般質問の概要報告
- ・高島市社会教育委員会議の建議
- ・いじめ対策にかかる取り組み
- ・蔵書点検に伴う図書館の臨時休館
- ・新旭公民館の設置・管理について

いじめをしない・させない・見逃さない 21 アンケート結果・ストップいじめ対策会議から

小中学校では「いじめ」や「いじめにつながる事」を見逃さないようにするため、一昨年度から全児童生徒を対象にアンケートを実施しています。1学期を対象としたアンケートの結果を報告します。

アンケート内容と結果

【回答人数】
小学校 2,481人 中学校 1,436人

①誰かにいやなことをされて困ったことがありますか？
・小 443人(18%) ・中 67人(5%)

②誰かにいやなことをして困らせたことがありますか？
・小 182人(7%) ・中 44人(3%)

③いやなことをされて困っている人を見たことがありますか？
・小 266人(11%) ・中 65人(5%)

④誰かがいやなことをされて困っていることを聞いたことがありますか？
・小 118人(5%) ・中 234人(16%)

⑤いじめをなくすためにはどうしたらよいか、先生に伝えたい事を自由に記入

アンケートの回答で気になる点がある児童生徒については個別に教育相談を行っています。8月に開催した「ストップいじめ対策会議」では、子ども委員から、いじめを相談するとかえっていじめがエスカレートする可能性があることや、いじめられていること自体を認めるのがつらいので先生や大人に相談できない等、日頃複雑な友達関係の中で生活している小中学生の思いや悩みが出されました。アンケートに自分の思いを書くことができない児童生徒がいて、悩みを相談しにくい現状があるとも言えます。

今後もアンケートの実施方法を工夫しながら、いろいろな教育相談機関とも連携を図って、児童生徒一人ひとりのささいな変化を見逃さない取り組みを続けます。

このコーナーに対するご意見等は、高島市教育委員会事務局教育総務課 ☎(32) 1132 までお気軽にお問い合わせください

ひとり親家庭の方へ 子どものインフルエンザ予防接種の費用の一部を助成します

- ☺対象者 市民税非課税世帯のひとり親家庭の児童(中学校修了までの児童)
 - ☺助成額 上限3,500円(接種費用額を助成)
 - ☺申請受付期間 11月1日(金)～平成26年2月28日(金)
 - ☺手続き 医療機関でインフルエンザ予防接種後、各保健センター(朽木は朽木支所)または子育て支援課へ申請してください。
 - ☺持ち物 印鑑・領収書・母子手帳(接種内容を記録されたもの)
- ☎子育て支援課 ☎(25) 8136

第2回 子育て講座 こどものこころと才能を磨く子育てのコツ

- 🕒とき 11月22日(金) 10時～11時30分
 - 📍ところ 安曇川ふれあいセンター
 - 対象 未就園児の保護者
 - 申込方法 電話、ファックス
 - ★先着30名まで無料の託児があります。(要予約)
- ☎各地域子育て支援センター
マキノ ☎(27) 8187 今津 ☎(22) 4833
朽木 ☎(38) 2070 新旭 ☎(25) 3399
安曇川 ☎(33) 1540 高島 ☎(36) 0660
- 参加無料だよ
- こどもの就学後のやる気や、学力の伸び、自己肯定感の差は、乳幼児期の過ごし方が大きく影響するといわれています。そこで、「林成之式育脳メソッド」育脳インストラクター 中島 みちるさん(楽育のたね)を講師にお迎えし、未就園児と親のかかわり方を学ぶ講演会を開催します。